

『福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト』 改訂2版における主な改正点

全国社会福祉協議会

1. 全巻共通事項

- 平成 29 年の社会福祉法改正による「地域共生社会」「包括的支援体制」等に関する記述を追加。(修正)
- 第3章のタイトルを「メンバーシップ・リーダーシップ」から「メンバーシップ」に変更。
- 第4章において、SDS をこれまで「自己啓発援助制度」としていたが、「自己啓発支援制度」に変更。
- PDCA サイクルについて、これまでは「PLAN (計画) →DO (実施) →CHECK (確認) →ACTION (処置)」としていたが、これを「PLAN (計画) →DO (実行) →CHECK (評価) →ACT (改善)」に変更。(SDCA も同様)
- ※ 「事前学習およびプロフィールシート」「私のキャリアデザインシート」については一切変更なし。

2. 初任者編

- 第2章1 福祉サービスの基本理念として、令和2年の改正社会福祉法第4条第1項を追記。
- 第7章4 社会福祉法第4条を更新。
- 第8章5 平成29年および令和2年の社会福祉法改正について追記。(修正)

3. 中堅職員編

- 第2章1 関連法の動向として、福祉関係8法改正を削除し、「ニッポン一億総活躍プラン」における「地域共生社会の実現」に関する記載や、平成29年の社会福祉法に関する内容を追記。

4. チームリーダー編

- 第2章2 社会福祉法第4条第3項を記載し、これを踏まえてアセスメントすべき視点を記述。
- 第8章3 働き方改革関連法を受け、時間外労働の上限時間を追記。

5. 管理職員編

- 第2章4を全面差替えし、地域共生社会の考え方や包括的支援体制に関する内容を記述。
- 第7章4 「小規模法人のネットワーク化による共同推進事業」や社会福祉連携推進法人について加筆。(修正)